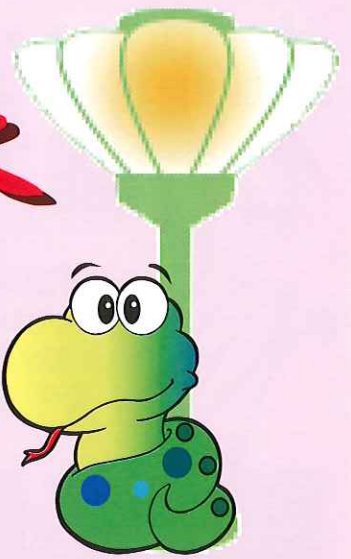
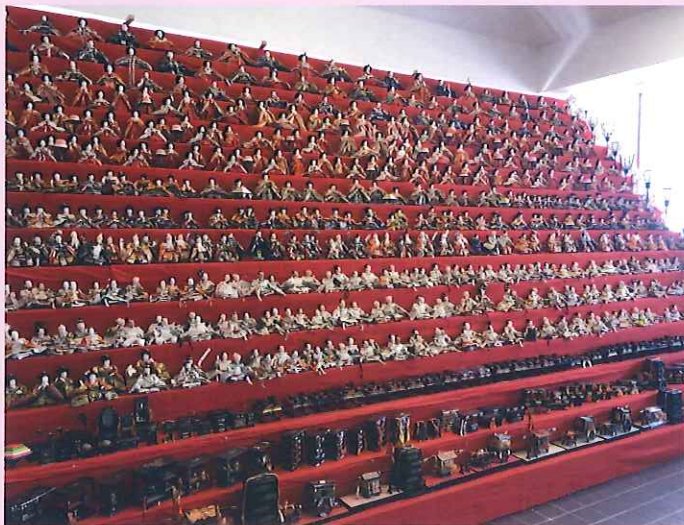


老神温泉



ひな祭り



日 時:平成28年2月13日(土)~3月31日(木) 9:30~16:30
3000体のひな人形飾り・街かど「蛇の目傘飾り」・手作り体験教室
特別イベント「女性たちのひな祭り」

2月26日(金)~28日(日)・3月2日(水)~4日(金)

会 場:沼田市利根観光会館および老神温泉参加旅館・南郷曲屋ほか
お問い合わせ 利根町地域活性化協議会 0278(56)3013(老神温泉観光協会)

老神温泉ひな祭り NHK大河ドラマ「真田丸」 埼玉県鴻巣市の「びっくりひな祭り」とタイアップ

初代沼田城主・真田信之に嫁いだ小松姫の遺骨が鴻巣市の勝願寺と沼田市の正覚寺にあることから交流が行われています。

当初鴻巣市よりひな人形500体を寄贈していただき、老神温泉でもひな祭りを開催することになりました。

本年の老神温泉ひな祭りでは、幅6.7m、高さ3m、15段のひな壇等に3000体のひな人形を展示します。

3000体のひな人形!!



小松姫(大蓮院)について

小松姫は、徳川家康の側近・本多忠勝の娘。

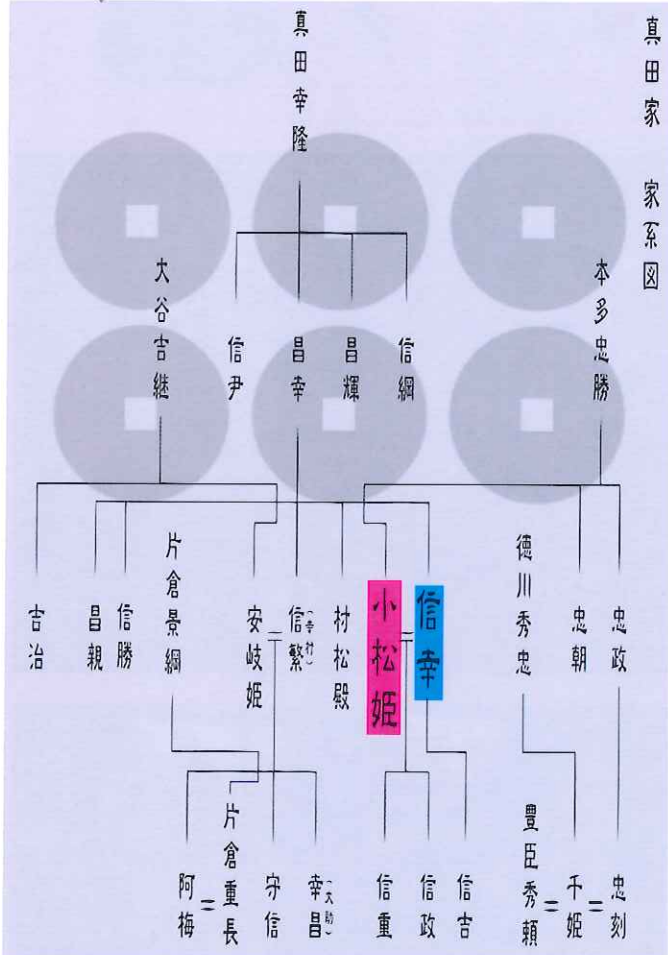
徳川家康の養子となり、天正17年(1589)に真田信之のもとへ嫁ぎました。

慶長5年(1600)の関ヶ原では東軍とし家康方につきました。

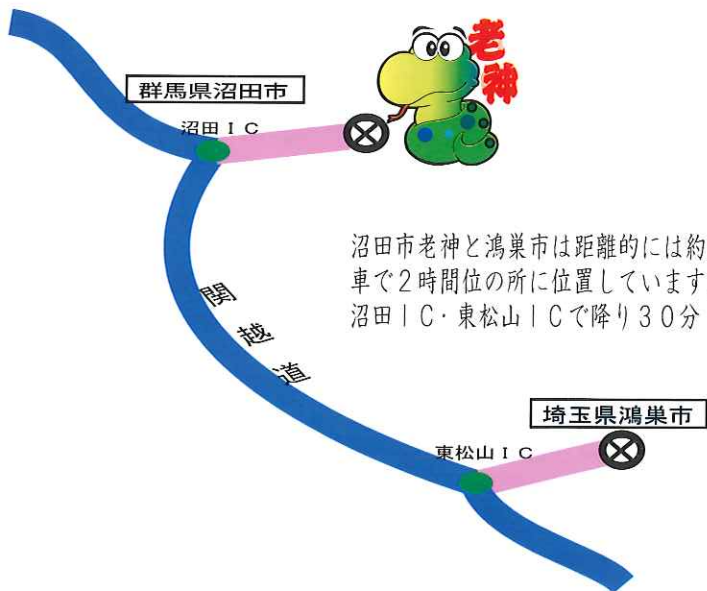
敵味方に別れた信之の父真田昌幸が「孫の顔が見たい」と沼田に立ち寄っても自ら武装して「城には入れぬ」と追い返したと言われてます。でも翌日、小松姫は子供を連れて昌幸の宿泊した寺を訪ねて対面させてやったり、また関ヶ原の後、九度山に蟄居した昌幸・幸村に仕送りを続けたりもしたようです。気が強い反面、情に厚い心の豊かな女性だったようです。

信之は徳川についたことで沼田3万石を加増され、上田沼田合わせて10万石となりますが、上田は破却を命じられ、沼田城主を本拠としました。子孫は松代に移封し幕末を迎えます。小松姫は内助の功で真田家を支えますが、元和6(1620)年に病いの療養のため江戸から草津に来る途中、埼玉県の鴻巣で亡くなりました。享年48歳。信之は「わが家の燈火が消えたり」といって悲しんだそうです。

小松姫の遺骸は火葬され、鴻巣勝願寺、沼田正覚寺、上田芳泉寺に分骨されました。



* 信幸は、関ヶ原の戦い後、「幸」の字を「之」に改名した。



沼田市老神と鴻巣市は距離的には約120km
車で2時間位の所に位置しています。
沼田IC・東松山ICで降り30分

| | | |
|-----|--------------|-------------------|
| 正覚寺 | 沼田市鍛冶町 938 | TEL0278 (22) 2959 |
| 勝願寺 | 鴻巣市本町 8-2-31 | TEL048 (541) 0227 |
| 芳泉寺 | 上田市磐城 3-7-48 | TEL0268 (22) 1595 |

利根町地域活性化協議会

0278 (56) 3013(老神温泉観光協会)